

# 教育方針

## Educational Policy

学位授与方針  
Diploma policy

教育課程編成・実施方針  
Curriculum policy

入学者受入方針  
Admission policy

2013

## 目次 Contents

### 学校法人至学館の建学の理念及び至学館大学短期大学部の教育理念と教育目標等

<b>I</b> 学校法人至学館の建学の理念	1
<b>II</b> 至学館大学短期大学部の教育理念と教育目標	1
<b>III</b> 短期大学部体育学科及び専攻科の 教育目標とディプロマ・ポリシー	2
<b>A</b> 教育目標	2
<b>B</b> ディプロマ・ポリシー(学位授与方針・修了認定方針)	2
<b>IV</b> 短期大学部体育学科及び専攻科の カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)	3
<b>V</b> 短期大学部体育学科及び専攻科の アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)	4

## 学校法人至学館の建学の理念及び至学館大学短期大学部の教育理念と教育目標等

### I 学校法人至学館の建学の理念

本学園の建学の理念は『**人間力の涵養**』である。

### II 至学館大学短期大学部の教育理念と教育目標

至学館大学短期大学部の教育理念は『**人間力の形成**』である。

本学における「**人間力**」とは、「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」及び「当事者力」の5つの力で構成されるものと定義し、これら5つの力を乗じ、総合的に応用・展開することができてはじめて真の「**人間力**」であるものとする。

すなわち、『**真理と正義にもとづく価値観と倫理観をもち、広い視野と科学的な知識にもとづいた自己実現と人々の幸福のために寄与・貢献できる人間力の形成**』である。

具体的な教育目標は、『**主体的な発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」をもった学生をひとりでも多く育てる**』ことである。

#### 健康力

「健康力」とは、人間として行動するあらゆる場面において心身とともに社会(環境)的な健康について管理・保全ができる力をいう。

心身ともに健全な人間の形成を図るものである。

#### 知的視力

「知的視力」とは、広い視野でものごとの本質を動的かつ構造的に深く捉え、的確に見極めることができる総合的な判断力をいう。

鋭い着眼力と論理的知性をもった説得力、リーダーシップなどを備えた実行力のある人間の形成を図るものである。

#### 社会力

「社会力」とは、人と人のつながりの中でより良い社会を形成し、その運営や改善・改革に積極的に関わることができる力をいう。

主体的により良い社会をつくっていくためのコミュニケーション能力や統合力のある人間の形成を図るものである。

#### 自己形成力

「自己形成力」とは、健全な社会人を目指して自己を磨き、積極的なチャレンジ精神と向上心をもってより良い社会をつくろうとする力をいう。

人間としての生き方を自覚し、主体性をもった学習や生活による目標の実現を目指して、常に自分自身を成長させることのできる人間の形成を図るものである。

#### 当事者力

「当事者力」とは、何事も自分自身と関連づけ、状況を把握し、主体的に展開することができる力をいう。

さまざまな事象を自らの問題として捉え、能動的な思考と行動をとることができる人間の形成を図るものである。

### III 短期大学部体育学科及び専攻科の教育目標とディプロマ・ポリシー

#### A 教育目標

##### 短期大学部体育学科

豊かな人間性ととも、体育及びスポーツ・運動の指導者としての専門的な知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成である。

##### 専攻科（アスレティックトレーナー専攻）

豊かな人間性ととも、アスレティックトレーナーに関する高度な専門知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成である。

#### B ディプロマ・ポリシー（学位授与方針・修了認定方針）

##### 短期大学部

短期大学士の学位は、短期大学部学則の定めるところにより所定の単位を修得し、体育学科を卒業した者に授与する（学位規程第3条）。また、専攻科の修了証書は、同学則に定めるところにより所定の単位を修得し、専攻科を修了した者に授与する（学則第44条）。

なお、卒業及び修了の判定においては、学科及び専攻科における所定の単位と学位授与要件及び修了要件のほか、以下の要件を満たしていることが必要である。

- 1 本学が定義する「真の人間力」、すなわち「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」及び「当事者力」の5つの力を総合的に応用・展開できる力を身につけている。
- 2 心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして、何ごとにも「チャレンジする精神」を身につけている。
- 3 豊かな教養とともに、コミュニケーション能力やディスカッション能力を身につけている。

##### 体育学科

体育学科では、上記の教育目標を達成するために、学科が定める所定の単位を修得し、以下の能力を身につけた学生に対して短期大学士（体育学）の学位を授与する。

- 1 ライフステージごとの健康づくりに必要な専門知識と指導法を身につけ、スポーツや運動を介した健康の保持・増進に寄与することができる。
- 2 スポーツ・運動の特性やルールに関する専門知識を身につけ、スポーツや運動を科学的に指導することができる。
- 3 学校教育（保健体育）における体力・健康づくりに必要な専門知識と指導法を身につけ、体力強化と健康増進に寄与することができる。（体育コース履修者）
- 4 スポーツ・運動におけるトレーニング法、救急法、テーピング法等に関する専門知識と技能を身につけ、アスリートのサポートができる。（アスレティックトレーナーコース履修者）
- 5 スポーツ・運動分野におけるビジネスやマネジメント等に関する専門知識と実践力を身につけ、スポーツ・運動に関する事業やイベントの企画、運営ができる。

##### 専攻科（アスレティックトレーナー専攻）

専攻科では、上記の教育目標を達成するために、専攻科が定める所定の単位を修得し、以下の能力を身につけた学生に対して修了証書を授与する。

- 1 リハビリテーションに関する科学的な専門知識と技能を身につけ、アスレティックトレーナーとして活用することができる。
- 2 身体の構造・機能とともにスポーツ医学に関する専門的な知識を身につけ、アスレティックトレーナーとして活用することができる。

3 体力測定・評価に関する専門的な知識とともに実践力を身につけ、アスリートのコンディショニング指導に活用することができる。

4 マッサージ、テーピング、アイシング等の技能を身につけ、アスレティックトレーナーとして活用することができる。

## IV 短期大学部体育学科及び専攻科のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

### 体育学科

体育学科のカリキュラムは、教育理念・目標にもとづき、豊かな人間性を身につけるための現代教養科目と、専門的な知識及び実践力を身につけるための専門教育科目を以下のような方針のもとに編成する。

### 現代教養科目

現代教養科目としては、豊かな人間性を身につけるための科目を、以下のように配置する。

- 現代社会において必要なコミュニケーション、情報教育、メディア・リテラシーの基礎を身につけるための科目を設置する。
- 国際化に対応するための英語コミュニケーション能力を身につけるため、個に合わせた習熟度別の英語教育科目を設置する。
- 情報教育、メディア・リテラシーの強化を目的として、個に合わせた習熟度別の情報教育科目を設置する。
- 自ら考え自ら行動できる力を身につけるための基礎教養科目を設置する。

### 専門教育科目

専門教育科目としては、教育目標並びにディプロマ・ポリシー（学位授与方針）を達成するため、下記の4つの科目群を以下のように配置する。

- 体育及びスポーツ・運動に関する興味、関心を高めるための基礎演習科目を1年次に配置する。
- 学生自らが選択した分野の専門的な知識と実践力を身につけるための専門演習科目を2年次に配置する。
- 講義科目による基本的な知識の習得と並行して、それぞれの指導法や技能、実践力を身につけることができるよう、豊富な実技・実習科目を配置する。

また、学生が自らの将来設計に合わせ、より専門的で効果的な履修が行えるように、「体育コース」と「アスレティックトレーナーコース」の2つの履修モデルコースを設定する。

### 科目群

#### ■ 体育学

① 体育及びスポーツ・運動の歴史、役割等を学び、指導者として必要な社会学、心理学等に関する科学的な専門知識を身につけるための科目群。

② スポーツ・運動に関連した事業やイベントを企画、運営するために必要なビジネス、マネジメント等に関する専門知識と実践法を身につけるための科目群。

#### ■ 運動学

体育及びスポーツ・運動の指導に必要なトレーニング方法及び指導法に関する科学的な専門知識を身につけるための科目群。

#### ■ 実技・実習

① スポーツ・運動の特性やルールを学び、科学的な指導法を身につけるための科目群。

② 野外運動に関する専門知識と指導法を身につける科目群と、障がいの有無やライフステージ等を考慮した指導法を身につけるための科目群。

## ■健康体力学

- ①人々の健康づくりに必要な栄養学、加齢学（発育発達）、保健等に関する科学的な専門知識を身につけるための科目群。
- ②人々の体力づくりに必要な生理学、医学、力学等の科学的な専門知識を身につけるための科目群。
- ③アスリートのサポートに必要なコンディショニングやテーピング、マッサージ等に関する専門知識と技能を身につけるための科目群。

## 履修モデルコースの設置

### ●体育コース

中学校教諭（保健体育）やスポーツ・運動の指導者を目指して、専門的な知識と指導力を身につけるためのコース。

### ●アスレティックトレーナーコース

アスレティックトレーナーを目指して、専門的な知識と技能を身につけるためのコース。

## 専攻科（アスレティックトレーナー専攻）

専攻科のカリキュラムは、教育目標並びにディプロマ・ポリシー（修了認定方針）を具現化するために、講義・演習科目と実習科目を組み合わせる体系的に編成する。

### ■講義・演習科目

アスレティックトレーナーに関する以下のような専門知識を身につけるための講義・演習科目を設置する。

- 競技復帰のためのリハビリテーションに関する科学的な専門知識と技能を身につけるための科目。
- アスリートのパフォーマンスを向上させるための科学的な専門知識を身につけるための科目。
- 体力測定・評価とコンディショニングに関する専門的な知識を身につけるための科目。
- 身体の構造・機能とスポーツ傷害に関する専門的な知識を身につけるための科目。

### ■実習科目

マッサージ、テーピング、アイシング等に関する以下のような技能を身につけるための実習系科目を設置する。

- アスレティックリハビリテーションとコンディショニングに関する技能を身につけるための科目。
- アスレティックトレーナーに関する実践力を身につけるための科目。

## V 短期大学部体育学科及び専攻科のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

### 短期大学部

至学館大学短期大学部は、「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」及び「当事者力」の5つの力を総合して応用・展開できる『人間力の形成』を教育理念としている。すなわち、『真理と正義にもとづく価値観と倫理観をもち、広い視野と科学的な知識にもとづいた自己実現と人々の幸福のために寄与・貢献できる人間力の形成』である。

具体的な教育目標は、『主体的な発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」をもった学生をひとりでも多く育てる』ことである。

本学では、このような教育理念と教育目標を理解した上で、常に主体的に学び、何事にも積極的にチャレンジしようとする探求心旺盛な人の入学を望んでいる。

## 体育学科

短期大学部体育学科は、昭和 25 年に「中京女子短期大学体育科」として創設され、多くの教員やトップアスリート及び優秀なスポーツ指導者を育成してきた本学で最も伝統と歴史を持つ学科である。

本学科は、『豊かな人間性ととともに、体育及びスポーツ・運動の指導者としての専門的な知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としている。

また、本学科は中学校教諭（保健体育）の免許状取得課程のほか、スポーツ・健康関連の各種指導者資格を取得する課程を有している。

これらの課程では、社会に出て様々なスポーツや健康づくりを指導するために必要な専門知識の習得と実践力の養成に重点を置いた特色ある教育を展開している。

そのため、体育学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めている。

- 1 ライフステージごとの健康づくりに必要な専門知識と指導法を身につけ、スポーツや運動を介した健康の保持・増進に寄与できる、健康づくりのエキスパートを目指したい。
- 2 スポーツ・運動の特性やルールに関する専門知識を身につけ、スポーツや運動を科学的に指導できる指導者を目指したい。
- 3 学校教育（保健体育）における体力・健康づくりに必要な専門知識と指導法を身につけ、体力強化と健康増進に寄与できる指導者を目指したい。
- 4 スポーツ・運動におけるトレーニング法、救急法、テーピング法等に関する専門知識と技能を身につけ、アスレティックトレーナーを目指したい。
- 5 スポーツ・運動分野におけるビジネス、マネジメント等に関する専門知識と実践力を身につけ、スポーツ・運動に関連する産業分野でのエキスパートを目指したい。

本学科で学ぶにあたっては、高等学校での学業のみならず、課外活動やボランティア活動、学校行事等に積極的に参加し、身体活動を通じた他者とのコミュニケーションをできるだけ多く経験しておくことが望ましい。

## 専攻科（アスレティックトレーナー専攻）

至学館大学短期大学部アスレティックトレーナー専攻科は、『豊かな人間性ととともに、アスレティックトレーナーに関する高度な専門知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としている。

本専攻科では、アスリートをサポートするアスレティックトレーナーを養成するために、スポーツトレーニングやリハビリテーション等に関する高度な専門知識と専門技術の習得に重点を置いた教育を展開している。

そのため、本専攻科では、強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めている。

- 1 リハビリテーション、マッサージ、テーピング、アイシング等に関する科学的な専門知識と技能を身につけたアスレティックトレーナーを目指したい。
- 2 身体の構造・機能とともにスポーツ医学に関する専門的な知識を身につけたアスレティックトレーナーを目指したい。

本専攻科で学ぶにあたっては、本学短期大学部体育学科において開設されているアスレティックトレーナー養成関連の単位を修得しているとともに、豊富なトレーナー活動を体験していることが望ましい。